

親子で楽しむ縁日 コミュニティカフェ・リアン「こども縁日」



▶スーパーボールすくいに夢中の子どもたち。

7月8日、大河原町福祉センターでコミュニティカフェ・リアン企画行事の「こども縁日」(主催:大河原町社会福祉協議会)が開催され、たくさんの親子連れが参加しました。

福祉センター駐車場を会場に、水ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、駄菓子すくいが用意され、子どもたちは列を作りながらも、楽しんでいました。また、冷やしきゅうりやポキンアイス、フランクフルトなど食べ物も用意され、おいしそうにほおぼりながら遊ぶ子の姿も。

カフェスペースでは様々なドリンクを飲むことができ、当日は大変暑かったため、カフェスペースがいっぱいになるほどにぎわっていました。



▶カフェも大勢の人でにぎわいました。

さらなる記録更新を

交通死亡事故ゼロ 1,231日達成!!

大河原町では、平成29年7月9日をもって、大河原町内における交通死亡事故ゼロ期間が1,231日間(2年と500日間)を達成しました。これを受け、7月14日に大河原町役場で宮城県知事からの「褒状」を、知事代理の宮城県震災復興・企画部総合交通対策課山崎敏幸課長から伝達されました。

交通安全の指導や啓発を推進していただいた関係者の皆さんに感謝し、引き続き記録更新できるよう運転者も歩行者も交通安全に努めましょう。



▲伝達式で山崎課長(左)から褒状を授かった齋町長(右)。

夏の交通事故防止のために

宮城県と宮城県警では、夏季の行楽時などの長距離運転による過労・漫然運転による交通事故防止と、夏の開放感による暴走族などの暴走行為等を封じこめる暴走族根絶運動を展開しています。

1. 期間 8月20日(日)まで
2. 重点目標
 - (1) 適度な緊張感を保持したゆとりのある運転の徹底
 - (2) 暴走族の根絶
 - (3) すべての座席でシートベルトの正しい着用徹底

〈安全運転五則〉

- ① 安全速度を必ず守る
 - ② カーブの手前ではスピードを落とす
 - ③ 交差点では必ず安全を確認する
 - ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
 - ⑤ 飲酒運転は絶対しない
- ### 〈高速運転安全五則〉
- ① 安全速度を守る
 - ② 十分な車間距離をとる
 - ③ 割り込みをしない
 - ④ わき見運転をしない
 - ⑤ 路肩を走行しない

暑さを忘れるひととき

金ヶ瀬カトリック保育園チャリティー夕涼み会

6月24日、金ヶ瀬カトリック保育園で31回目のチャリティー夕涼み会が開催されました。

今年は、園舎の建て替え工事に伴い、現在の園庭での最後の夕涼み会ということで、オープニングは頼母山の自然への感謝をイメージしたという緑の衣装や、動物たちの衣装に身を包んだ園児たちが、かわいらしい踊りで来場者を迎えました。

会場ではさまざまなゲームコーナーや出店、フリーマーケットでにぎわい、来場者はゲームに参加し、出店のどんど焼きやふかし芋、ボン菓子などを食べながら夕涼み会を満喫しました。

また、当日チャリティーで集まったお金については、熊本県へ寄付されたそうです。



▶自然をイメージした衣装に身を包んだ園児。

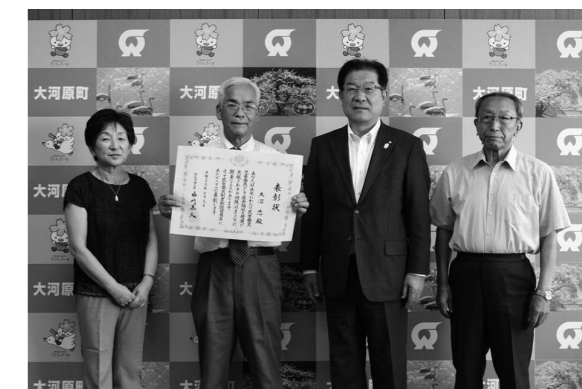


▶さまざまなゲームに子どもたちも大興奮!

地域の身近な存在として

民生委員制度創設 100周年記念
全国民生委員児童委員大会 厚生労働大臣特別表彰

7月9日、東京ビッグサイト(東京都)で「民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会(主催:全国民生委員児童委員連合会ほか)」が開催されました。この大会において大河原町民生委員児童委員協議会会長大沼忠さんが、多年にわたり民生委員児童委員として社会福祉の増進に貢献したとして、「厚生労働大臣特別表彰」を受賞され、20日にその報告を受けました。大沼会長へ心よりお祝いを申し上げますとともに、常々地域の安全・安心のため活動してくださっていることに感謝申し上げます。



▲大河原町民生委員児童委員協議会橋本副会長(左)、大沼会長(左から2番目)、佐藤副会長(右)と齋町長(右から2番目)。

点字に親しみを

点字の絵本を駅前図書館に寄贈



▲てんとうむしの会員の皆さんと大河原町社会福祉協議会及川会長(中央右)より、点字した絵本が齋教育長(中央左)へ手渡されました。

6月29日、多くの町民に視覚障がいへの理解を深めてもらおうと、町内の点訳グループ「てんとうむし」と大河原町社会福祉協議会から、点訳した絵本2冊が駅前図書館に寄贈されました。

今回点訳して寄贈された絵本は「ちいさなくれよん」と「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」で、てんとうむしの竹川代表は「視覚障がいのかたはもちろん、図書館を利用する多くのかたに点訳した絵本を見て触れて、点字に親しんでもらいながら、視覚障がいについて少しでも理解を深めてもらいたい」と話しました。

なお、町の広報紙についても、てんとうむしのご協力で点訳していただいております。役場町民ホールで閲覧できますのでぜひご覧ください。